



2022年1月21日

カトリックさいたま教区司教

マリオ 山野内 倫昭

新型コロナウイルスの感染拡大に対する教区の対応について（第21次）

—新型コロナウイルス・オミクロンによる感染急拡大を受けて—

日本政府からの「緊急事態宣言」は、まだ出されていませんが、専門家の方々は、オミクロン株の感染する力が極めて強いこと、もし感染者が出た時の影響を受ける人の範囲が非常に大きくなることから、感染を可能な限り避けるよう注意を促しています。

さいたま教区は、次のように対応することといたしました。

主日の「公開でのミサ」は1月23日（日）より、2月27日（日）まで休止することといたします。

平日のミサは、多人数が避けられる場合には行って構いません。

主日のミサの公開の日が一日も早く訪れますよう、3密を避けることに心がけながら、一層気を引き締めて過ごしましょう。